

宮本 晶夫さん（鳥取県岩美町出身）
2016年度3次隊 シニア海外ボランティア
派遣国：カンボジア 職種：下水道
2017年12月31日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

観光都市の下水道 整備

カンボジアは国土が日本の約半分の熱帯モンスーンの国である。日中は日差しが強い
ため、外出には、日傘や大きなつばのある帽子が必需品だ。
敬虔^{けいけん}な仏教徒の国で、多くのカンボジア人は目が合うと穏やかな笑みを返してくれる。

ここシェムリアップは、アンコールワットなどの遺跡群により、国際的な観光都市となっている。外国人観光客だけでも年間約 200 万人が訪れ、日本人もよく見掛ける。ホテルやレストラン、ゲストハウスなどもとても充実。マーケットや夕方からの飲食店街も、連日夜遅くまでにぎわう。

私の活動は、シェムリアップの下水道施設が本来の性能を存分に発揮できるようお手伝いすることである。カンボジアでは、下水道の整備されている街はまだ少なく、首都プノンペンにも本格的な施設はない。

国は国際観光都市のイメージが損なわれないよう、シェムリアップにいち早く下水道を整備した。地域の歴史的な価値や素晴らしさを世界に広く PR し、国の発展につなげたい、各国から訪れる観光客に、環境面でも満足してもらいたいという意気込みを感じる。

第 2 次大戦後も他国の関与にさらされたこの国が、国づくりに専念できるようになったのは、ほんのここ 20 年余りであろう。下水道の整備や維持管理も、始まったばかりといえる。シェムリアップがこの国の下水道事業の先進的な役割を果たせるよう、あと 1 年余り、引き続きスタッフと共に努力したい。



下水道スタッフを対象にしたプレゼンテーション。
施設が性能を発揮できるよう定期的を開催する